

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふれあい作成日: 令和 3 年 10 月 1 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	現在は、新型コロナウイルス感染症対策の為、書面で報告する形で実施しているが、新型コロナウイルス収束後には、会議の内容を見直してホームの運営だけでなく、認知症・グループホームの啓発や地域貢献にも繋がる会議運営を目指していく。	元家族や出入りの薬剤師、訪問歯科の歯科衛生士等、毎回でなくても色々な人が参加し、関わってもらうことで会議の活性化を図っていく。また、地域の問題について話し合い、解決に向けて取り組む等、地域福祉の拠点の窓口として情報が集まる会議運営に取り組んでいく。	12ヶ月
2	16	同業者との交流を通じた向上	現在は、コロナ禍で交流の機会はないが、コロナ収束後には同業者とのネットワークを活かした活動を積極的に行っていく。	管理者が対外的に動くための時間を確保し、地域の同業者と一緒に活動を通して、サービスの質の向上を図ると同時に、地域福祉の向上にも取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。